

み
水

ど
土

り
里

ウ
オ
ー
ク

みずくぼ
水窪ダム
～豊穰の湖～

置賜盆地8千5百haを潤す大水源

置賜盆地は山形県南部にあり、米のほか果樹や畜産が盛んな県内有数の農業地帯である。

その農業用水の主水源が米沢市にある水窪ダムだ。管内約8千5百haの農地を潤し、ダム湖は豊穰（ほうじょう）の湖と命名されている。水の用途は農業用水に限らず、水道用水や工業用水にも利用されており、置賜地方の生活を支える重要な水源となっている。

また、水の大切さを学ぶ場として毎年小学校の児童が社会科見学に訪れるほか、春から秋にかけては、観光スポットとして、

県内外の観光客に憩いの場を提供している。

雪で覆われる冬には、ワカサギ釣りも楽しめ、四季を通して親しまれている。



初夏のダム湖



社会科見学でダムの役割や日頃の管理について学ぶ小学生（水土里ネット米沢平野）

水窪ダム 周辺マップ



上杉神社



2月中旬には、上杉雪灯籠まつりが開催され、幻想的な世界が広がる。

水窪大橋



ダム湖を見渡せるスポット。冬はワカサギ釣りのポイントになる。

直江石堤



直江兼続由来の石積堤防。1mを超える巨石が、見事に積まれている。

航空写真提供：水土里ネットやまがた（水土里情報システム）

冬はワカサギ釣りが楽しめる！

冬の水窪ダム(湖)はワカサギ釣りの好ポイント。
例年11月末から2月いっぱいまで楽しむことができ、湖面が氷結すれば穴釣りも可能。毎年多くの釣り客が訪れ、冬の風物詩になっている。

- 釣りを行うには遊魚券※(1日 1,000 円)の購入が必要。(県南漁業協同組合または市内釣具店で販売)
- 車は、除雪作業やダム管理者の邪魔にならないよう駐車すること。
- 気温の上昇時は、岸際及び湖面の氷がゆるんで危険を伴うため、決して無理をせず、安全第一で行うこと。



※ 遊魚券の料金は、年齢や有効期間によって価格が変わるため、詳しくは取扱先にお問い合わせください。